

気をつけて！

クイナが急に とび出すさあ



ヤンバルクイナは
1981年に発見された日本で
唯一の飛べない鳥です。現在
推定1000羽ほどが世界中で沖
縄島北部のやんばるだけに
生息しています。

ヤンバルクイナの交通事故が急増しています！

交通事故に遭ったヤンバルクイナの親鳥が亡くなると、その子どもたちも生き残っていくのが難しくなります。

ヤンバルクイナの交通事故は スピードを落とすことで防げます

●こんなところに注意して！●



雨の日は側溝や路肩にたまった落ち葉からミミズなどエサとなる小動物がはい出てきます。



この時期は子育て中で、よりたくさんのエサをとるため道路付近で活動しています。



朝はヤンバルクイナの活動が最も活発になる時間です。道路でもよく見かけます。



夜、ケナガネズミの事故が増えています。夜間の運転にも十分注意して下さい。



ペットを捨てないで下さい。野生化したイヌやネコは在来動物にとって大きな脅威となります。

交通事故の
多発地域



● ヤンバルクイナの交通事故を見かけた際は、すぐにご連絡ください ●

交通事故の起こった場所や時間を記録し、対策に役立てています。万が一、ヤンバルクイナをひいてしまっても故意でなければ罪に問われることはありません。情報をお寄せください。

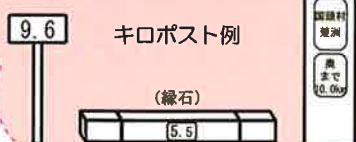
0980-50-1025 / 090-6862-9170

環境省やんばる野生生物保護センター「ウフギー自然館」

090-6857-8917 (クイナダイヤル)

NPO 法人どうぶつたちの病院

地点のキロポスト (100m おき)
の記録をお願いします。



ケガをしていた場合

ダンボールに入れてあげましょう。暗くすると落ち着きます。

死んでいた場合

袋に入れておきましょう。できるだけ素手でさわらず、もしさわった場合はしっかり手を洗いましょう。

※まだ生きている場合、すぐに連絡をお願いします。助かる可能性が高くなります。

クイナのヒナは
真っ黒です。

